

- 問1 岩手県盛岡市などの統計において、1993年や2003年には7月・8月の平均気温が摂氏20度を下回るほど低くなり、これに伴って米の収穫量が平年の半分以上まで激減したことが記録されています。このような深刻な冷害を引き起こした気象現象の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
1. 夏にオホーツク海側から吹き込む、冷たく湿った北東の風の影響
2. 夏に南方の海洋から吹き込む、高温で湿った南東の季節風の影響
3. 夏に山を越えて吹き下ろす、高温で乾燥した風の影響
4. 冬に日本海側から山を越えて太平洋側に吹く、乾燥した北西の風の影響
- 問2 東北地方の各県の特徴について述べた次の説明のうち、県名と県庁所在地の名称が異なる県に関する記述として適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 本州で最も広い面積を持つ県の県庁所在地は盛岡市であり、北上盆地を中心に農作物の栽培が行われている。
2. 東北地方の6県は、すべて県名と県庁所在地の名称が一致しており、行政上の混乱を防いでいる。
3. 東北地方で最も人口が多い県の県庁所在地は宮城市であり、周辺の平野部では稲作が盛んである。
4. サクランボの生産量が全国1位である県の県庁所在地は山形市であり、県名と都市名が異なっている。
- 問3 東北地方の日本海側を流れる河川において、四月の流量が一年の中で最も多くなる現象およびその特徴を示す名称として、適切な組み合わせを選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. 融雪・融雪型
2. 台風・台風型
3. 梅雨・梅雨型
4. 季節風・季節風型
- 問4 宮城県県の稲作において、1990年代前半に「ササニシキ」から「ひとめぼれ」への急速な品種交代が起こりました。1994年には「ひとめぼれ」の作付割合が「ササニシキ」を初めて上回るようになりますが、このような品種交代が行われた背景として最も適切な理由はどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 「ひとめぼれ」が「ササニシキ」と比較して冷害に強く、かつ良食味であったため
2. 政府が減反政策を強化し、収穫量の多い「ひとめぼれ」のみを買い取る制度に変更したため
3. 地球温暖化の影響により、宮城県の気候が涼涼な環境を好む「ササニシキ」に適さなくなったため
4. 「ササニシキ」は病虫害に弱く、1990年代に県内全域で栽培が禁止されたため
- 問5 東北地方の太平洋側において、夏に「やませ」が長期間吹き続けた際に発生する、農業への具体的な影響と背景の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 強い風によって稲が倒伏し、収穫直前の農作物に物理的な被害を与える。
2. 日照不足や気温の低下を招き、稲の生育を妨げて冷害の原因となる。
3. 海からの暖かい湿った空気をもたらす、稲の成長を促進させて豊作をもたらす。
4. 太平洋側に乾燥した熱風をもたらす、干ばつによって農作物を枯れさせる。
- 問6 冬の降水量について、日本海側に位置する秋田市が、太平洋側に位置する宮古市よりも顕著に多い理由として最も適切な説明はどれですか。地形と風の影響に着目して選びなさい。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
1. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、日本海側に雪を降らせるため
2. 暖流の対馬海流の影響で上昇気流が発生し、奥羽山脈の西側で雨が降るため
3. 夏に吹く南東の季節風が奥羽山脈に遮られ、日本海側でフェーン現象が起こるため
4. 涼しい北東風であるやませが奥羽山脈を越え、日本海側に水分をもたらすため
- 問7 東北地方において、津軽塗や南部鉄器といった伝統的工芸品が古くから発展してきた背景を説明したものとして、最も適切な理由はどれですか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 一年を通じて温暖な気候に恵まれ、屋外での大規模な手作業に適していたため
2. 江戸時代に整備された五街道のすべてが東北地方を起点としており、物流の拠点であったため
3. 積雪の多い冬の農閑期に、屋内でできる貴重な現金収入源として技術が磨かれたため
4. 東北地方は8つの県で構成される広大な地域であり、各藩が共通の特産品を推奨したため
- 問8 東北地方の太平洋側の海域では、北から寒流の親潮（千島海流）が南下しています。この海域から夏に北東の風が長期間吹き込み続けた場合、人々の生活や農業にどのような影響を及ぼすと考えられますか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 日照不足や気温の低下を招き、稲が十分に育たない冷害が発生する
2. 大量の湿った空気が山にぶつかり、冬のような記録的な大雪をもたらす
3. 山を越えた風が急激に温度を上げ、猛暑による熱中症のリスクが高まる
4. 空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすくなるとともに畑作に被害が出る
- 問9 日本の都道府県の特徴をまとめた資料において、東北地方に位置し、奥州藤原氏が築いた平安時代の文化を今に伝える「中尊寺金色堂」がある県について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。
2. 西陣織などの高級な絹織物の生産地であり、室町時代に建てられた金閣などの歴史的な寺社が数多く残されている。
3. 勇壮な山車が練り歩くねぶた祭で知られ、古くから津軽塗と呼ばれる漆器の生産が伝統産業として受け継がれている。
4. 花笠まつりなどの伝統行事が行われ、全国的なシェアを誇る天重市の将棋の駒づくりが地場産業として発達している。
- 問10 東北地方の太平洋側で夏に発生する冷害のメカニズムとして、海流の性質に触れた説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 北から南へ流れる水温の低い「寒流」の上を風が通ることで、冷たい空気が運ばれる。
2. 大陸から吹き下ろす乾燥した風が海流の上で湿気を持ち、大雪をもたらす。
3. 南から北へ流れる水温の高い「暖流」の影響で、大量の水蒸気が発生し大雨を降らせる。
4. 赤道付近から流れてくる暖流によって気温が上昇し、作物が乾燥して枯れてしまう。
- 問11 東北地方のある地点の気候統計を分析すると、1月の平均気温がマイナス2度前後と非常に低く、8月の気温は24度を超えています。降水量は、冬場（12月～2月）は毎月100mm未満と少ないのに対し、夏場（7月～9月）は季節風や梅雨の影響で毎月200mmを超える数値を示しています。この統計に該当する都市として最も適切なものはどれですか。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
1. 酒田市
2. 秋田市
3. 仙台市
4. 盛岡市
- 問12 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけて、太平洋上の北東方向から冷たく湿った風が陸地に向かって吹き込むことがあります。この風の影響で夏の気温が上がらず、米などの農作物の成長が妨げられる現象を何と呼びますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. 季節風（モンスーン）
2. からっ風
3. フェーン現象
4. やませ